

浴

四年 画数 10
 筆順 ヰ 浴 浴 浴 浴
 フン あいびるいびせる

成り立ち



↓ 浴 ↓ 浴 ↓ 浴 ↓ 浴
 ↓ 浴 ↓ 浴 ↓ 浴 ↓ 浴

「谷（年138）」と「水」とを組み合わせて作った字です。むかしの人たちは、生活に必要な水が十分にある「谷間」にすんでいました。それで、仕事がつむと、谷川の水を「あび」、あせを流しました。だから、谷と水とを組み合わせて「あびる」という意味を表しました。今では、水や湯ばかりでなく、「光を「あびる」」ことにも使います。【例】日光浴。

「谷の音はコクであるが、「浴」や「欲」ではヨクであり、「俗」ではゾクである。コクの音が変わってヨクになり、ゾクになったものである。」

使い方

▽海水浴に行きましたが、水を浴びるよりも日光を浴びる方が多かったものですから、体がまっ黒に焼けてしまいました。

熟語例

- ▽水浴（水を浴びること。）
- ▽海水浴（海の水を浴びるという意味のことばですが、海に入って泳ぐことを言います。）
- ▽浴室（入浴する部屋という意味のことばで、「ふろ場」のこと。「浴場」ということばもあります。）
- ▽入浴（浴室に入って湯を浴びること。ふつう、「湯に入る」と言いますが、単に「お湯」と言うこともあります。）
- ▽日光浴（日光を体に浴びること。健康のために奨励されていることです。）
- ▽浴恩（身に受けた恩。厚い恩）

使い方

▽この仕事は、利益のためばかりでなく、世の中にもどうしても必要であり、人から感謝される仕事なので選びました。

熟語例

- ▽利益（自分の得た物。自分のためになる物。ふつうは「仕事で得る「もうけ」の意味に使います。）
- ▽利潤（仕事で得る「もうけ」。【例】利潤の追求ばかりを図って公益を考えない人が多いのは残念です。）
- ▽利得（利益を得ること。また、単に「利益」の意味）
- ▽便利（便が利くこと。都合がよいこと。）
- ▽有利（利益が有ること。都合がよいこと。）
- ▽利点（有利な点。都合がよい所）
- ▽利器（鋭利な武器。よく切れる刃物。また、「便利な器具」の意味にも使います。【例】文明の利器）
- ▽鋭利（鋭くてよく切れること。【例】鋭利な刃物。また、「才知が鋭い」意味にも使います。）
- ▽利発（利口発明。利口も発明も「賢い」という意味の言葉です。とても賢いこと。）

利

四年 画数 7
 筆順 一 二 禾 利
 オン キリ 一ニ 禾利
 フン キリク

成り立ち



↓ 利 ↓ 利 ↓ 利 ↓ 利
 ↓ 利 ↓ 利 ↓ 利 ↓ 利

「稲の形を表した「禾」と、「刈る」意味の「利」とを組み合わせて作った字です。

「稲を刈り取る」ことを表した字で、「稲を収穫すること」を表したものです。それは「田から「得」た物」なので、「得（もうけ）」という意味になります。【例】利得、利益、利潤。

「都合がよい」「都合よくする」という意味にも使います。【例】有利、利点、利己的。

「よく切れる」「鋭い」という意味にも使われます。【例】鋭利、利鈍、利器。

また、「賢い」という意味にも使われます。【例】利発、利口。